

当初計画年度	平成30年度
計画変更年度	令和7年度
都道府県	静岡県
所在地	牧之原市

県営土地改良事業計画変更概要書
 農村地域防災減災事業（ため池整備事業）
 【ため池群萩間川地区】

事業主体	静岡県
------	-----

土地改良事業計画変更概要書

1 計画変更を必要とする理由

本地区は、平成30年度採択後7年を経過し、ため池整備を順次実施していたが、以下の理由により計画を変更する必要が生じた。

【地盤改良工の追加】

- ・ 現地掘削した結果、軟弱地盤が確認されたため、堤体基礎地盤の地盤改良工を追加する。

【土質改良の追加】

- ・ 土質調査及び堤体安定計算の結果、粘着力が不足することが判明したため、盛土材の土質改良工を追加する。

【小運搬の追加】

- ・ 詳細設計の結果、大型車両による資材搬入等が困難であることが判明したため、4t車による仮置き場から施工場所までの小運搬を追加する。

【管理道復旧費用の追加】

- ・ 工事用道路として利用していた管理道の復旧費を追加する。

2 変更の内容

(1) 地域及び地積

①地 域

地域編入される地域……該当なし

市町村名	大 字

地域除外される地域……該当なし

市町村名	大 字

②地 積

現況地区面積

(単位：ha)

地 目 区 分	田	畑 樹園地	山林 原野	その他		計
変 更 前	50.3	3.9				54.2
除 外	0.9					0.9
編 入						0.0
変 更 後	49.4	3.9				53.3

工区別地積……該当なし

事業目的別受益面積

(単位：ha)

事業目的 \ 土地利用区分		田	畑 樹園地	その他	計
ため池整備	変更前	50.3	3.9		54.2
	除 外	0.9			0.9
	編 入				0.0
	変更後	49.4	3.9		53.3

(2) 主要工事計画の変更

工 種	変 更 前	変 更 後
ため池整備	5か所	5か所

(3) 事 業 費

(単位：千円)

費 目	変 更 前	変 更 後
事 業 費	771,000	1,048,000
事 務 費	36,000	52,000
計	807,000	1,100,000

(4) 工事予定期間

費 目	変 更 前	変 更 後
着 工	平成30年度	平成30年度
完 了 予 定	令和3年度	令和9年度

(5) 換地計画の概要の変更

該当なし

3 変更後の土地改良事業計画の概要 別添土地改良事業計画概要書参照

土地改良事業計画概要書

第1章 目的

耐震性点検の結果より、現況堤体の安定計算結果では、地震時の安全率1.2を下回る結果となっており、被災時においては、堤体の崩壊に伴い下流域に被害を及ぼす恐れがある。付帯施設についても、堤体の改修に合わせた一体的な施設整備が望まれている。

また、静岡県は全域が東海地震防災対策強化地域かつ南海トラフ地震防災対策推進地域であり、東海地震はいつ発生してもおかしくない地震と言われ、南海トラフ地震は30年以内の発生確率が70%程度と言われているため、施設の耐震整備が急務となっている。

第2章 地域の所在及び現況

- 1 地域の所在 静岡県 牧之原市 白井地内 他
- 2 地 形 本地域は、静岡県中部の南に位置し、東は駿河湾、西は菊川市、北は島田市及び吉田町、南は御前崎市に接しており、富士山静岡空港、東名高速道路等交通条件にも恵まれている。
また、当地域は、牧之原大茶園を背に、東に駿河湾を望む自然環境にも恵まれている。
- 3 気 象 気温は、8月が最も高く、冬場でも氷点下以下にはならないため、温暖な気候である。冬は、西からの季節風のため、低温で乾燥した晴れの日が多い。
また、全国の中でも日照時間が長い地域であり、年平均気温も15度と1年を通じて快適な環境である。
- 4 地質・土壌 本地域周辺の土壌は、灰色低地土壌及び細粒グライ土壌が主である。
- 5 水利状況 柄沢池の創築は江戸時代、西沢池、土沢池及び松本池の創築は明治時代、松本新池の創設は大正時代とされている。以来100年にわたり地域の水不足のハンディを跳ね返す活力源となってきた利水目的のため池である。
- 6 営農状況 温暖な気候に恵まれ、農業を中心に各産業がバランス良く成長する調和のとれた町として発展している。

第3章 基本計画

耐震性点検の結果では地震時の安全率1.2を下回る結果となっており、災害時の被害を未然に防止するためにも早急な対策が必要である。

第4章 工事又は管理の要領

1 農業用ため池

- ・かんがい受益 A＝54.2ha（変更後53.3ha）
- ・堤体改修工 N＝5か所

	受益面積		堤体改修工	
	変更前	変更前	変更前	変更後
柄沢池	24.1ha	23.6ha	1か所	1か所
西沢池	14.9ha	14.9ha	1か所	1か所
土沢池	7.4ha	7.0ha	1か所	1か所
松本池	4.1ha	4.1ha	1か所	1か所
松本新池	3.7ha	3.7ha	1か所	1か所
計	54.2ha	53.3ha	5か所	5か所

第5章 換地計画の要領 該当なし

第6章 費用の概算

単位：千円

種 別	事 業 費				備 考
	ため池群萩間川地区		計		
	変更前	変更後	変更前	変更後	
工 事 費	651, 000	970, 000	651, 000	970, 000	
測量試験費	90, 000	72, 000	90, 000	72, 000	
用地買収補償費	30, 000	6, 000	30, 000	6, 000	
換 地 費					
工 事 雑 費					
小 計	771, 000	1, 048, 000	771, 000	1, 048, 000	
事 務 費	36, 000	52, 000	36, 00 0	52, 000	
合 計	807, 000	1, 100, 000	807, 000	1, 100, 000	

第7章 効用

(単位：千円)

区 分	ため池群萩間川地区					
	変更前			変更後		
	年総効果額	年総増加所得額		年総効果額	年総増加所得額	
			うち機能 向上分			うち機能 向上分
食料の安定供給の確保に関する効果	△2,845			△3,804		
作物生産効果						
国産農産物安定供給効果						
営農経費節減効果	△877			△1,177		
維持管理費節減効果	△1,968			△2,627		
農業の持続的発展に関する効果	28,712			36,210		
災害防止効果（農業関係資産）	28,712			36,210		
農村の振興に関する効果	51,487			46,580		
災害防止効果（一般資産）	51,487			46,580		
多面的機能の発揮に関する効果						
災害防止効果（公共資産）						
計	77,354			78,986		

当該事業による費用	692,154	1,179,763
その他費用	790,124	418,082
総費用（現在価値化）	1,482,278	1,597,845
総便益額（現在価値化）	1,589,533	2,232,861
総費用総便益比	1.07	1.39

第8章 他事業との関係
該当なし第9章 計画概要図
別添のとおり